広報 ひの
第1198号
■毎月1日・15日発行■発行/日野市■編集/企画部市長公室
〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 TEL.042-585-1111(代)
平成21年 2009 1/1

紙面から

お知らせ
日野山荘・大成荘ゴールデンウィークの申し込み……2
特集
日野市立病院改革プランを策定……5
お知らせ
日野市成人式……8
お知らせ
日野七福神めぐり……8

平成21年 謹賀新年

市民のあんしん力を高めよう

▲高幡橋付近から富士山を望む

前向きの年でありたい

日野市長 原場 弘融（ひろみち）

新年おめでとうございます。

市民の皆さまには平成21年・己丑（つちのとうし）年の輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。年頭にあたり新しい年への思いを申し上げます。

昨年は殺伐とした事件、東北地方の大地震などあまり良くない年でした。市立病院でも産科のことでご迷惑をおかけしました。

特に世界同時不況の荒波で、市内企業も打撃を受け、市税収入の大幅減が避けられません。そのため苦渋の決断でしたが、（仮称）市民の森ふれあいホール建設を休止しました。とはいえ、子育て支援、福祉、教育など必要な施策はしっかり進めます。ご安心ください。

生活不安が高まっているこんな時こそ、自治体・日野市の出番。困っている市民の皆さまに、最後のより所の役割を果たしたいのです。

そこで今年のメインテーマは、「市民のあんしん力を高めよう」としました。すでに本庁舎2階に立ち上げた、あんしん生活推進事業「セーフティネットコールセンター」が中核になります。幅広い市の施策に国や都の緊急対策を加え、全庁横串しで対応します。ご相談ください。

今年は丑年。

牛はのろいけれど後戻りしません。文豪夏目漱石が若き芥川龍之介への手紙に書いています。

『牛になることはどうしても必要です。吾々はとかく馬にはなりたがるが、牛には中々なり切れないです。

あせってはいけません。根気づくでお出でなさい。世の中は根気の前に頭を下げることを知っていますが、火花の前には一瞬の記憶しか与えてくれません。牛は超然と押して行くのです。』

静かな牛のように、ひたすら前に押してゆく。信念を持って前向きに行動する。そんな年にしたいと思います。これまでの経験を踏まえ、全力で市政に取り組む所存です。引き続きご協力ください。

新しい年のご多幸をお祈り申し上げ年頭の挨拶といたします。

ふだん着でCO_2をへらそう

再生紙を使用しています。